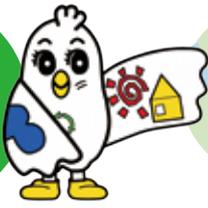


3 ゴみのその後?



ごみの分別

いわき市では、ごみを次のように10区分に分別して集積所に出してもらっています。

資源ごみ (リサイクルできるごみ)

【かん類・ペットボトル 】

●中身を軽くすすぐ

●プラスチック製のラベル、キャップは容器包装プラスチック

【びん類】

●中身を軽くすすぐ

●金属製のキャップ、ふたはかん類・ペットボトル

【容器包装プラスチック 】

カップ類

パック類

トレー類

ボトル類

ポリ袋類

緩衝材類

ラベル類
フィルム類

【古紙類 ^{こしるい}紙 ^{紙パック}】



ざっし
雑誌



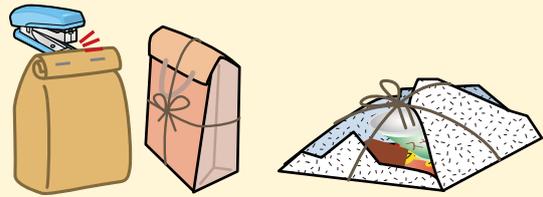
だん
段ボール



新聞紙



紙パック



その他の紙

(お菓子の箱・封筒・ティッシュの箱・紙コップ等)

- 種類ごとにそれぞれ分別し、ひもで十字にしる
- その他の紙は紙袋などに入れる

【製品プラスチック】



- 大きさ60cm未満、重さ10kg未満のもの

【小型家電・金属類】



- 大きさ60cm未満、重さ10kg未満のもの
- 乾電池は必ずはずす

【廃乾電池】

- 使用済みのマンガン・アルカリ・オキシライド乾電池



- ボタン式・充電式・リチウム電池は販売店へ

【大型ごみ】



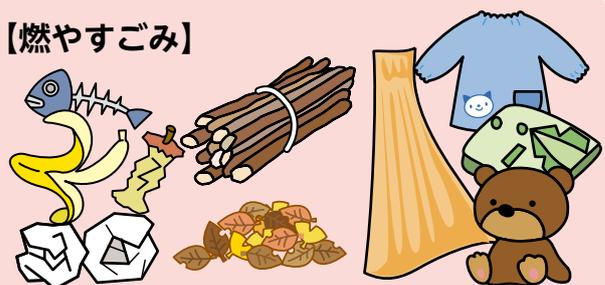
- 大きさ60cm以上180cm未満、重さ10kg以上50kg未満のもの
- 市で指定した品目

【燃やさないごみ】



- 大きさ60cm未満、重さ10kg未満のもの

【燃やすごみ】



- 大きさ60cm未満、重さ10kg未満のもの
- 生ごみはできるだけ水を切る

もっと詳しく



生ごみ100gに含まれる水分は約80gなので、水を切るだけでごみの量を減らすことができます。家庭で気軽に生ごみを減らす方法の1つにダンボールを使ったダンボールコンポストなどがあるので取り組んでみるのもよいでしょう。

また、市では生ごみの量を減らすために家庭でできる家庭用生ごみ処理機の購入に補助を行っています。詳しくは市公式ホームページをご覧ください。



	家庭用生ごみ処理機	生ごみ自家処理容器	
		コンポスト容器	みっぺいがた密閉型容器
補助率	購入価格（消費税込み）の2分の1		
補助限度額	15,000円	3,000円	3,000円
世帯当たり補助基数	1基	1基	2基
対象物（イメージ）			
特徴	生ごみを微生物とかき混ぜて、発酵・分解させる「バイオ式」と、乾燥させて量を減らす「乾燥式」があります。	ふた付きの筒状の容器を土のあるところに設置。土中の微生物の働きで生ごみを発酵・分解させ、たい肥化させます。	密閉容器に生ごみを入れ、発酵資材をふりかけて発酵させます。できたものを熟成させ、土に埋めてたい肥化させます。

令和6年7月より、インターネットで購入したのも補助の対象となりましたので、詳しくは市公式ホームページ「家庭用生ごみ処理機等購入費補助制度」をご覧ください（オークションや中古品は不可）。

ごみの収集



生活の中で出るごみは、みなさんの家の近くにある集積所に出され、市のごみ収集車が持っていきます。

ごみを出す日は、ごみの分別ごとに決まっています。

市内には10,000か所以上の集積所があり、これを多くの作業員がまわり、ごみを集めています。

ごみを運ぶ車たち



50台

ロードパッカー車

こがた かでん きんぞく類 せいひん
 「小型家電・金属類」、「製品プラスチック」
 も
 「燃やすごみ」、「燃やさないごみ」を集める車



16台

プレスパッカー車

ようき ほうそう
 「容器包装プラスチック」を集める車



14台

資源ごみ分別収集車

「かん類・ペットボトル」と「びん類」を集める車



4台

平ボディー車

おおがた
 「大型ごみ」を集める車



74台

古紙回収車

「古紙類」を集める車



1台

ダンプカー

「燃やすごみ」を燃やした後の「灰」を運ぶ車

※台数は令和6年3月現在

ごみを燃やす施設のしくみ

清掃センターでは、「燃やすごみ」をどのように処理しているのでしょうか。



1 計 量 所

ここで、ごみ収集車が運んで来るごみの重さを量ります。



2 プラットホーム

ここで、ごみ収集車がごみをおろします。



3 ごみピット

ごみをためておく所です。

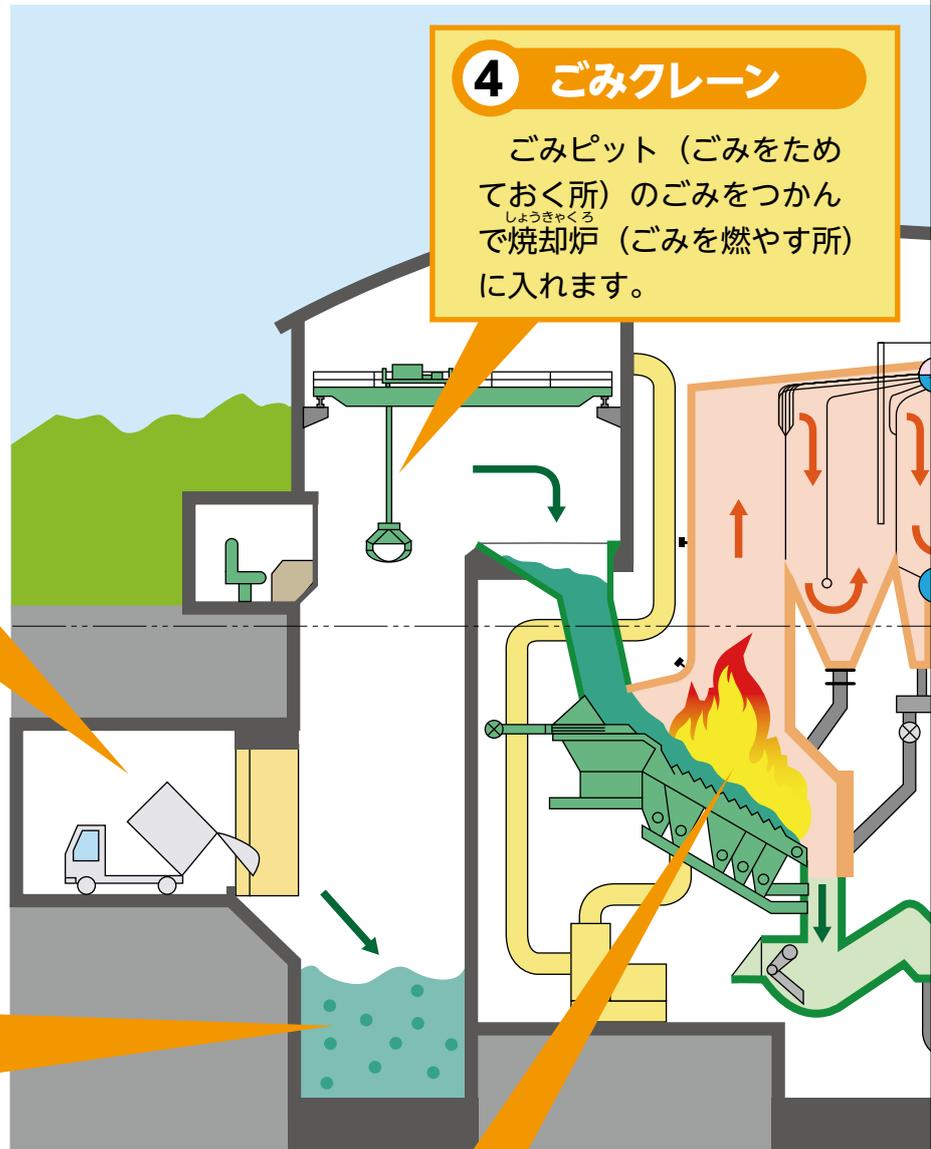


ここで、ごみクレーンを動かします。

クレーン操作室

4 ごみクレーン

ごみピット（ごみをためておく所）のごみをつかんで焼却炉（ごみを燃やす所）に入れます。



ここで、ごみを燃やします。南部清掃センターは、1日130トンのごみを燃やせる炉が3基あります。

5 焼 却 炉

発電設備

ごみを燃やした時の熱で蒸気を発生させ、発電しています。

余熱利用

蒸気の熱を「憩いの家」のおふろや施設内の暖房などに利用しています。

市には『北部清掃センター』と『南部清掃センター』という、ごみを燃やす施設があります。

北部清掃センターでは、1日300トン、南部清掃センターでは1日390トンのごみを燃やすことができます。

※図は南部清掃センター



中央制御室

ここで、コンピュータを使って清掃センター内の機械などをコントロールしています。

6 公害防止設備

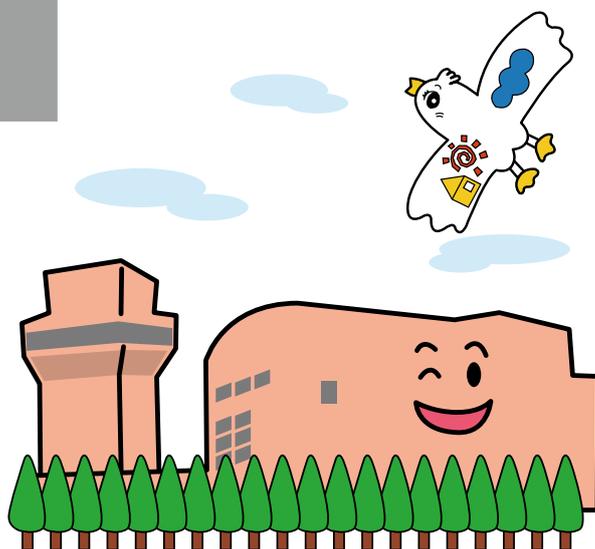
煙の中の有害物を取り除きます。



7 灰ピット

灰を積んでいるところ。

※灰は人工砂などにリサイクルされています。



資源ごみをリサイクルへ

資源ごみのうち、「かん類・ペットボトル」、
「びん類」、「容器包装プラスチック」は、『リサイ
クルプラザクリンピーの家』に運ばれます。

かん類・ペットボトル



選別



びん類



選別



容器包装プラスチック



選別



アルミ缶



スチール缶



ペットボトル



無色のびん



茶色のびん



その他の色のびん



プラスチック



リサイクル会社に引き渡し

「かん類・ペットボトル」、「びん類」、「容器包装プラスチック」は『クリンピーの家』で選別し、リサイクルしやすくして、リサイクル会社に引き渡しています。何にリサイクルされるかは、次のページを見てみましょう。

どのようなものにリサイクルされるの？

●アルミ缶

●新しいアルミ缶など

●スチール缶

●新しいスチール缶・建設用の鋼材など

●びん

●新しいびん・住宅用の断熱材など

●ペットボトル

●スキーウェア ●Tシャツ ●カーペット

●台所用洗剤ボトル ●卵のパック

●定規 ●ボタンなど

●容器包装プラスチック

●プラスチック製品や化学原料用のガスなど

ゆ そう よう 輸送用パレット

●小型家電・金属類

●自動車エンジン ●アルミサッシ

●アルミホイール ●建設用の鋼材

●製品プラスチック

●工場で使用する固形燃料など

●新聞紙

●新聞紙・週刊誌・印刷用紙など

●その他の紙

●ボール紙・菓子箱・絵本など

●段ボール

●段ボール箱・紙筒など

●紙パック

●ティッシュペーパー トイレtpペーパーなど

もっと詳しく



新聞紙や段ボールなどの古紙は、古紙の回収をしている会社が集まってつくられた組合が収集しています。

家庭から出された古紙は組合が買い取り、代金は、みなさんが住んでいる地区や子ども会などの活動に使われています。

集められた古紙は、紙をつくっている会社に売られて、再び紙に生まれ変わります。

※また、市内の一部のスーパーなどで、古紙のポイント制回収を実施しています。



ごみの埋め立て

「燃やさないごみ」などは、『クリーンピーの森』と『クリーンピーの丘』の2か所の埋立処分場に持ち込まれ、埋め立てられます。



埋立処分場はなくてはならない施設です。

広い埋立処分場にも限りがありますので、ごみを埋め立てることは、なるべく避けたいものです。

※浸出水については水処理施設で処理されています。

もっと詳しく



いわき市では、2か所ある埋立処分場を長持ちさせるため、埋め立てるごみの量を減らす取り組みを進めています。

具体的には、これまで埋め立てていた「燃やすごみの灰」を、人工の石や砂にリサイクルし、道路などの土木建設資材に活用しています。また、使用済みの乾電池も、再び乾電池の原材料としてリサイクルしています。

ごみを処理する施設はどこにある？

ごみを処理する施設は、いわき市のどこにあるのでしょうか。

◎ごみを燃やす施設

「燃やすごみ」は、ここに運ばれ燃やされます。



ほくぶ せいそう
北部清掃センター
たいらかみ かたよせ あざ おおだいら
(平上片寄字大平23 ☎34-2301)



なんぶ せいそう
南部清掃センター
いずみまち しもがわ あざさかいの まち
(泉町下川字境ノ町63-1 ☎56-7963)

◎埋立処分場



「燃やさないごみ」などは、ここに運ばれ埋め立てられます。

※写真はクリンピーの森です。

クリンピーの丘
おか
やまだ まちいえ の まえ
(山田町家ノ前31 ☎63-6216)

クリンピーの森
もり
わたなべ まちなか かまど あざ おおいしざわ
(渡辺町中釜戸字大石沢24-1 ☎56-7512)



◎資源ごみを処理する施設



やまだ そだい
山田粗大ゴミストックヤード
やまだ まちいえ の まえ
(山田町家ノ前31 ☎63-6216)

ここに、「小型家電・金属類」や「大型ごみのうち燃やさないもの」が運ばれ、これらの資源ごみの中から、金属を回収し、リサイクル会社に引き渡しています。



リサイクルプラザクリンピーの家
いえ
わたなべ まちなか かまど あざ おおいしざわ
(渡辺町中釜戸字大石沢24-1 ☎56-3651)

ここに、「かん類・ペットボトル」、「びん類」、「容器包装プラスチック」が運ばれ、選別されたのち、商品の原材料としてリサイクル会社に引き渡しています。